

クビアカツヤカミキリの早期発見・防除に努めましょう！

1 発生状況

特定外来生物クビアカツヤカミキリは、幼虫がもも、うめ又はさくら等のバラ科樹木の樹幹に入り込み、内部を食い荒らすことで樹木を衰弱・枯死させる害虫です。栃木県内では平成28（2016）年に成虫が初めて確認されて以降、令和2年度までに足利市、佐野市、栃木市及び小山市で被害が確認され、令和3年度には新たに壬生町及び野木町でも被害が確認されました。

幼虫による被害を受けた樹木の株元には、5月頃からフラス（フンと木くずの混ざった物：写真1）が多く見られます。

クビアカツヤカミキリは繁殖能力が高く、被害を防ぐには早期発見及び早期防除が必要となります。寄主植物の生産園地ではフラスの発生有無をこまめに確認し、被害の拡大を防ぎましょう。



写真1 被害木（もも）株元のフラス

国土地理院平成14年国勢調査第149号



図1 被害確認市町（着色部）

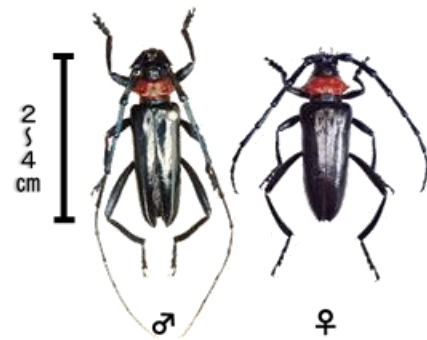


写真2 クビアカツヤカミキリ成虫

2 防除対策のポイント

(1) 幼虫の防除（4月～10月）

フラスが排出されている幼虫食入孔を見つけた場合には、針金や千枚通し等でフラスを掻き出し、針金で幼虫を刺殺するか、幼虫を防除対象とした薬剤を使用する（表1）。食入孔に薬剤を注入する際は、薬剤が食入孔から滴るまで十分量を注入する。

(2) 成虫の防除（6～8月）

成虫発生時期には、表2を参考に定期的に薬剤を散布し、防除に努める。併せて園内を見回り、成虫を見つけたら捕殺する。なお、もも・すもも等では成虫発生時期と収穫期が重なるため、薬剤の収穫前日数や使用回数に注意する。

また、羽化した成虫の分散を防止するため、被害木の樹幹部にネット巻きを行い、定期的にネット内の成虫を踏みつぶすなどして殺虫する。

(3) 被害木伐採後の処置について

被害木は原則9月～翌年4月の期間中に伐採し、粉碎するか焼却場に持ち込み焼却処分する。伐採木は放置せず、速やかに処分する。

（注）本種は特定外来生物に指定されており、生きた虫の飼育、運搬、放虫等が法律で禁止されています。伐採木の運搬や保管には、逸出防止措置が必要です。詳細については、各農業振興事務所にお問合せください。

3 クビアカツヤカミキリの防除薬剤 (令和4(2022)年5月11日現在)

表1 幼虫の食入孔に使用できる主な薬剤

作物名	薬剤の名称	使用時期	使用方法	使用回数	IRACコード
うめ もも すもも	ベニカカミキリムシエアゾール*	収穫前日まで	樹幹・樹枝の食入孔にノズルを差し込み噴射	5回以内	3(A)
	ロビンフッド*	収穫前日まで	樹幹・樹枝の食入孔にノズルを差し込み噴射	5回以内	

*:カミキリムシ類に登録のある薬剤

表2 成虫発生時期に使用できる主な薬剤

作物名	薬剤の名称	使用時期	希釈倍数/使用量	使用方法	使用回数	IRACコード
もも	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000倍	散布	3回以内	4A
	アクトラ顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000倍	散布	3回以内	
	ダントツ水溶剤	収穫7日前まで	2000倍	散布	3回以内	28
	ベニカ水溶剤	収穫7日前まで	2000倍	散布	3回以内	
	テッパン液剤	収穫前日まで	2000倍	散布	2回以内	
すもも	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000倍	散布	3回以内	4A
	ダントツ水溶剤	収穫3日前まで	2000倍	散布	3回以内	28
	テッパン液剤**	収穫前日まで	2000倍	散布	2回以内	
うめ	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000倍	散布	3回以内	4A
	アクトラ顆粒水溶剤	収穫7日前まで	2000倍	散布	2回以内	
	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	2000倍	散布	3回以内	22B
	ベニカ水溶剤	収穫前日まで	2000倍	散布	3回以内	
	アクセルフロアブル	収穫前日まで	1000倍	散布	3回以内	
	テッパン液剤**	収穫前日まで	2000倍	散布	2回以内	

** :小粒核果類(すもも、うめ等)に登録のある薬剤

- [クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル](#)では、写真付きで防除方法を掲載しています。
 ○ クビアカツヤカミキリを発見した場合は、農業環境指導センター (TEL: 028-626-3086) まで御連絡ください。 ([クビアカツヤカミキリ注意喚起チラシ](#))

詳細は、農業環境指導センター (TEL 028-626-3086) までお問合せ下さい。
 病害虫情報発表のお知らせは「農政部ツイッター(@tochigi_nousei)」、「農業環境指導センターホームページ (<http://www.jpnp.ne.jp/tochigi/index.html>)」でもご覧になれます。

